

清流

あしりべつ

発行
清田地区町内会連合会
〒004-0841
清田区清田1条2丁目
TEL883-7600
FAX883-8057
発行責任者 牧野 晃



新緑の清田緑地沿線
初夏を彩るフラワールード

秋には視界一面が黄金色に染まるイチヨウ並木の景勝地で、区民センター前の清田緑地と清田公園を結ぶ街路樹柵に、6月12日(日) 季節の草花が植えられました。

これは、清田地区町内会連合会を主体として、地域の25諸団体が結成される「清田地区住みよい安心安全なまちづくり協議会」年間事業である環境美化活動の一環として、毎年6月に実施されている行事で、今年8回目を迎えました。

当日は、協議会のメンバーより約100名が参加し、午前8時30分に区民センター前に集合・開会式に続いて、事前に割り当てられた40ヶ所の花壇柵にマリーゴールド、ペチュニア、サルビア、ベゴニアなど6種類、合計約1,000株の花が植えられて、秋のイチヨウ並木の景観と主役交代までの期間、夏を彩る癒しのフラワールードとして、路行く人々の目を楽しませてくれます。

(清水 延明)

備えあれば、憂いなし!

「大規模災害時の避難支援体制整備」に取り組みよう

清田地区町内会連合会 会長

牧野 晃



昨年11月に町連創立50周年記念の大事業を終え、今年度は、新たな一歩を踏み出す年に

なりました。記念事業の実施に当たり、各町内会の皆様方に全面的なご協力を頂き、盛大で立派な記念事業を行なうことが出来ました。

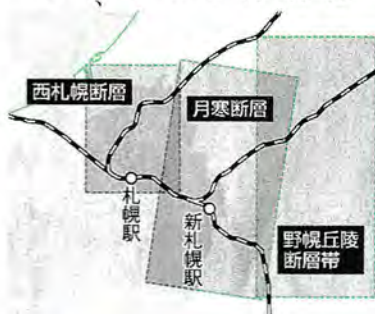
ありがとうございます。

さて、今年度、新たな一歩として私達が力を入れるべき課題は、「大災害時のにおける高齢者や障がいのある方々の避難支援体制」づくりです。新聞TVで「存じ」のように4月14日に熊本地震(直下型)が発生、長期間余震が続いており、死者をはじめ家屋の崩壊など甚大な被害が発生させました。

札幌に住む私たちにとっても他人事ではありません。清田区は月寒断層に載っている地域ですので、いつ、直下

型の大地震が発生してもおかしくないと思われるからです。

札幌市は震度7を想定し、建物の全壊3万4,000棟、死者は凍死を含めますと約8,200人と試算しています。



東日本大地震では犠牲者の大半が、65才以上の高齢者や障がいのある方々とわかり、その反省から「大規模災害時の避難に支援を必要とする者」の名簿を作成する事が、市町村に義務付けられました。

札幌市では約10万人の「要支援者」の名簿を作成し、町内会をはじめ日頃から災害に備え避難支援に取り組む団体、取り組み予定の団体に提供できるようにしました。

この事を受け、町連役員会で検討した結果、市から要支援者の名簿の提供を受け、町連一致で避難体制の整備に



取り組むことに決定しました。

殆ど町の町内会長さんは「大変重要な課題であり、これを機会に各町内会で取り組むべき」との意見でした。

災害時では、あくまでも自分や家族

28年度定例総会



清田地区町内会連合会の「平成28年度定例総会」が4月23日(土)午前10時から清田区民センターで開催されました。(定数81人、役員・

代議員の出席63人、委任状11人)。

会議では清田町内会の猪野毛 昭男さんを議長に選出し議事に入りました。

27年度の各部事業報告、一般会計、50周年記念事業会計報告を承認したあと、牧野 晃会長が28年度の重点目標とし

の安全を確保することが最優先です。具体的に、いざ避難をという時に「誰が誰を支援するか」その体制づくりです。

今年度こそ避難支援体制づくりを年度の最重要課題として取り組み一年かけて完成させたいと願っています。

安心安全なまちづくりのため、町内会皆様の一層のご理解とご協力をお願い致します。



て①地域福祉の推進②安全で安心して住める地域づくりの推進③大規模災害発生時の避難支援の体制づくりの促進。など6項目を示し

ました。

最後に28年度事業計画(案)、一般会計予算(案)を了承し総会を終了しました。



清田を元気で 健やかな街に



清田区長
高橋 彰

本年4月に清田区長に就任した高橋です。

「清流あしりべつ」の発刊にあたり機会をいただきましたので、清田地区の皆様にご挨拶申し上げます。

皆様には平素より清田区政に対しまして、特段のご理解とご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

就任以来、地域の様々な取り組みを拝見しておりますが、清田地区におかれましては、「町内会連合会」を中心とした「清田地区住みよい安心安全なまちづくり協議会」が様々な地域活動に取り組んでおられます。

一昨年9月11日の豪雨におきまして、道路や橋の決壊、逆流泥水による冠水など、清田地区は区内でもっとも大きな被害が発生し、2世帯の家族が清田区民センターに宿泊いたしました。こ

ういった事態を踏まえ、まちづくり協議会では、昨年12月から、さっそく「宿泊避難所体験訓練」を実施されております。

また、今年度、清田地区町内会連合会では、札幌市から名簿情報の提供を受け、大規模災害発生時に、非難等特に支援を必要とする方々が、速やかに避難できるよう準備する取り組みを進められようとしております。

この様な意欲的な取り組みに対し、心より敬意を表します。今後とも様々な地域活動を通して、常日頃から地域の絆を深められることを期待しております。

皆様とともに、みどり豊かで、ふれあいとやすらぎのある街を感じながら、この清田をさらに元気で健やかな街にしていきたいと思っておりますので、一層のご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

笑顔で登校

新一年生誕生



札幌市内の小学校で4月6日(水)、入学式が行なわれ、清田地区町内会連合会のエリアにある清田・真栄・有明小学校でも真新しいランドセルを背負った新一年生が保護者と一緒に学校に集まりました。

今年度の新一年生は3校合わせて175名と小児化の影響で若干減少しています。通学路では町内会の防犯パトロールの隊員が立ち、横断歩道で「お

めでとう」と声をかけながら誘導を行なうなど新一年生が安全に登校できるように見守っていました。

子どもに忍び寄る不審者の影
注意を！

ところで、これからの時季は、子どもにたちに声かけ不審者が増える傾向にあると言われています。

「清田地区住みよい安心安全なまちづくり協議会」では、今後の活動をより充実するために、防犯活動に積極的

防犯ボランティア活動 お疲れさまでした

10年間防犯ボランティア活動が続けた真栄団地町内会の主藤慶政さんが今年の3月で引退、長年の思い出を語ってもらいました。

平成18年全国各地で児童に対する犯罪が発生したのを機に子どもを守ろうと各地域が立ち上がり「防犯ボランティア」制度が生まれました。私も発足と同時に参加し活動して来ましたが10年を経過し80歳になって身体の衰えを感じ3月をもって活動から身を引くことにしました。

私の活動は真栄小学校児童の登下校時の見守り、真栄中学校前の路上交差点付近での見守りでした。登校時と、下校時の2回、1日3回の見



守りでした。

多少時間に縛られた行動でしたが、規則正しい生活が得られたので、健康に良かったのではと思っています。しかし冬道でのパトロール中に不覚にも足を滑らせて転倒、「右肩腱断絶」で約2か月間入院というアクシデントがありました。

活動期間中は多くの子どもたちと出会い、顔を見れば名前もわかるようになりました。この結果、顔を見せずしばらく振りに登校して来た児童に「どうしたの?」と声をかけられる程になりました。

一番うれしかったのは、卒業式の当日、6年生が「今日卒業出来ました、いつも見守ってくれてありがとうございました」と言って卒業証書を見せてくれました。この時の感激は今でも忘



頭をいためているようです。

「地域は地域で守る」を合言葉に協力し合い子どもたちの安全安心を見守っていただきたいと思います。

れる事が出来ず目頭が熱くなります。きっと今頃は立派な社会人になっている事と思います。

防犯ボランティア要員が集まらず担当者は



真栄小学校

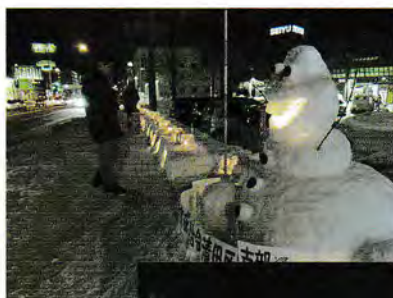


真栄中学校 1月22日



まちの灯にきよたで目に涼しさを

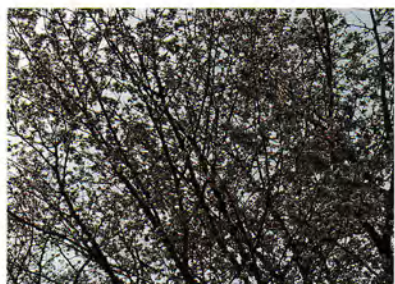
厳寒の薄暮に幻想的なきよたの光



西友清田店前のアイスクャンドル 1月24日



清田小学校 1月22日



好天に恵まれた5月6日(日) 清田区の旧国道36号の桜並木通りで「桜ウォーキング・花見会」が開かれ地域の人が約200人が参加しました。

並木通りにはエゾヤマザクラなど100本以上が立



清田区の冬を彩るアイス・スノーキャンドルのイベントが今年も各地域で開催され柔らかな光が雪の積もった会場を彩りました。

清田区では平成21年に真栄中学校で始めたのが最初と云われています。その後、「きよたまちづくり区民会議」の働きもあって、まちの灯かりのイベントが各地域で開催されるようになって平成28年1月現在で18の地域に広がっています。

写真は主な会場のキャンドル風景です。冬の風物詩で夏を涼しんで下さい。

ち並んでいます。今年はゴールデンウイークに満開となりすでに散った木々もありましたが、参加者たちは花をつけている木々を通して、淡いピンクの花びらに春をかんじながら心地よい汗を流していました。

散策のあとには出発点のコカ・コーラ駐車場でジンギスカン鍋を囲みました。青空の下で食べるジンギスカン鍋は絶品！舌つづみをうちながら参加者同士の懇親を深めていました。



心を いやす ガーデニング

3月25日

(水) 清田区

役所で27年度の「ガーデニング・コンテスト」の写真展が開催され訪れた人たちに目の保養と心の安らぎを与えていました。



写真展は清田区の豊かな自然環境をより一層生かしたまちづくりを進めようと開催されているものです。

洋風ガーデニング部門でグランプリ



に輝いたのは里美地区の清野圭子さんのガーデニング写真。

バラ100本、クレマチス35本、宿根草50本などを利用した傑作です。

ミニ・ガーデニング部門でグランプリを手にしたのは真栄地区の佐藤和夫さんの玄関前のガーデニング写真。ドラゴンベゴニア、マリーゴールドなどをメインに、流木や車輪、手作りのベンチ、浮きだまなどを配置し変化を持たせています。佐藤さんは26年度にプランター・鉢植え部門で優秀賞を得る



冬の運動不足解消してもらおうと2月28日(日) 清田小学校の体育館で町



連体育部主催の「スポーツ玉入れ競技会」が開かれ町内会の人たちや児童ら100人が参加し屋内スポーツを楽しみました。

などガーデニングの愛好家です。



ルールは運動会で定番の「玉入れ」を競技スポーツに進化させたもので、時間内に布で出来たボールを片手で籠(ボール)に投げ入れ、その数を競うというものです。

「たかが玉入れ、されど玉入れ」で高さや方向が定まらず全員が悪戦苦闘の連続、終了した時には思ったほど玉が入っておらずがっかり。

それでも何度も挑戦するうちにコツを覚えスムーズな玉運びで会場に歓声が響いていました。

平成28年度 清田地区町内会連合会役員名簿

役 職 名	氏 名	所 属 町 内 会	備 考
顧 問	長 岡 武 夫	清田町内会	
	林 茂	清田町内会	
	紙 栄 吉	東真栄町内会	
会 長	牧 野 晃 一	真栄第四町内会	
	清 野 廣 一	真栄団地町内会	総務部長 兼務
	田 崎 克 典	真栄第三町内会	福まち運営委員長
副 会 長	松 原 宏 悦	清田有楽町内会	
	嶋 山 昇	新平岡町内会	
	齋 藤 博 美	真栄第一町内会	
監 事	清 野 廣 一	真栄団地町内会	
総 務 部 長	角 口 八 郎	東真栄町内会	
財 務 部 長	漆 館 勝 弘	有明町内会	
福 祉 厚 生 部 長	大 橋 秀 雄	東真栄町内会	
保 健 衛 生 部 長	横 江 光 良	清田有楽町内会	
防 災 ・ 防 犯 部 長	本 間 亜 輝	新平岡町内会	
交 通 安 全 対 策 部 長	田 上 雄 二	真栄第一町内会	
青 少 年 育 成 部 長	茂 木 良 子	真栄第二町内会	
女 性 部 長	住 吉 誠 一	真栄第一町内会	清田体育振興会会長
体 育 部 長	小 山 田 義 信	真栄団地町内会	
広 報 部 長	林 憲 明	清田町内会	清田町内会会長 清田地区青少年育成委員会会長
理 事	小 澤 和 明	シアス羊ヶ丘通り町内会	シアス羊ヶ丘通り町内会会長
	大 谷 邦 昭	清田有楽町内会	清田有楽町内会会長
	竹 本 勲	新平岡町内会	新平岡町内会会長
	山 本 顯之進	真栄第一町内会	真栄第一町内会会長
	山 形 匡 史	真栄第二町内会	真栄第二町内会会長
	畑 中 悟 利	真栄第三町内会	真栄第三町内会会長
	齋 藤 卓 三	真栄第四町内会	真栄第四町内会会長
	小 林 秀 雄	東真栄町内会	東真栄町内会会長
	遠 藤 定 一	真栄団地町内会	真栄団地町内会会長
	畑 原 實 昭	美しが丘町内会	美しが丘町内会会長
	川 瀬 俊 昭	有明町内会	有明町内会会長

きよた文苑

短歌・俳句・川柳をお寄せ下さい

川柳

俳句

新平岡町内会 石崎 民子

★ 広報に出でし凍結注意かな

★ 爺ちゃんと猫の寄り添う昼寝かな

★ 声囁らしたるナイターの負けにけり

短歌

真栄第一町内会 山本顯之進

★ 晩秋のイチヨウ並木に立ち女風にたなびく後ろ髪

★ 秋深しイチヨウのじゅうたん踏みしめて夜露にけむる哀愁の街

★ 落日のイチヨウ舞い散る花吹雪歩む乙女のおくれ毛なびく

★ 移り行くイチヨウ並木の衣替え冬の足音美の絵巻き

★ 山笑う桜スイセンチューリップ絢爛豪華野の春絵巻

★ 春風にのつて桜の爛漫に花より団子と美酒酌み交わす

新平岡町内会 石崎 民子

★ 暦には「雨水」とありて雪深き町に律儀な雨の降り初む

★ 同郷の団が原野ふみ分けて入植せしは遠き春の日

★ 夕暮れの床屋の前を涼やかにシャボンのにはふ風が吹きをり

真栄第三町内会 清水 芳洞

★ 二風谷のアイヌの聖地に雪は降る木洩れ日のごと優しき六花

★ ふりみだれふりしずみゆく雪花はわが哀しみの記憶埋めむとす

★ 無為に過ぐ男をつつむやはらかな小樽連河のキャンドルの灯り

★ たわいなきこと言ひながら生き生きとけふもゆくゆく学童三人衆

★ この日ごろ知りて合点の言の葉に「不倫は文化、戦は非文化」

★ 晋三と吐き捨て愚弄し新聞に載りを顔をクシャクシャにする



「きよた文苑」欄を設けています。左記の要領により奮ってご応募ください。（短歌・俳句・川柳の内のどれか）に限ります。

ハガキに自作作品（既発表可）を一種三句までとし、作品には必ず種別を、また住所・町内会名・氏名・電話番号を明記し、左記までにお送り下さい。

送り先
〒004-0841
清田区1条2丁目
5-35
清田まちづくりセンター内
清田地区町連広報部



△4月
交通安全街頭啓発



▷6月
環境美化活動



△7月
こがもちゃん
バス遠足



▷8月
清田区防災訓練



△11月
宿泊避難体験訓練



▷12月
福まちお楽しみ会

清田地区町内会連合会年間主要事業

年 月	事 業 名 ・ 内 容
平成28年4月	・ 清田地区町内会連合会総会(総務部) ・ 防犯パトロール、子どもを守る強化月間(防災・防犯部) ・ 春の交通安全街頭啓発(交通安全対策部)
5月	・ 清田区女性部連絡協議会総会(女性部)
6月	・ 不法投棄対策事業(1回目)(保健衛生部) ・ 役員一日研修(総務部) ・ 青少年育成委員会全体研修会(青少年育成部)
7月	・ 夏の交通安全街頭啓発(交通安全対策部) ・ 第39回札幌市社会福祉大会(福祉厚生部) ・ 第17回パークゴルフ大会(体育部) ・ 連合会だより61号発行(広報部) ・ 清田区民まつり(総務部・交通安全対策部・青少年育成部)
8月	・ 清田区防災訓練(防災・防犯部) ・ 清田区5町連地区対抗壮年野球大会(体育部) ・ 親子レク(青少年育成部)
9月	・ 秋の交通安全街頭啓発(交通安全対策部) ・ 厚別神社祭典見まわり(青少年育成部) ・ 第41回歩く運動(体育部) ・ 清田地区女性部長会議(女性部)
10月	・ 秋の地域安全運動道民集会(防災・防犯部) ・ 共同募金活動(福祉厚生部)
11月	・ 冬の交通安全街頭啓発(5地区合同) ・ 大縄跳び大会(青少年育成部)
12月	・ 第3回保健衛生部会(保健衛生部) ・ 清田町連歳末防犯パトロール(防災・防犯部) ・ 親子餅つき大会(青少年育成部) ・ 1円玉募金取りまとめ(女性部)
平成29年1月	・ 地区新年交礼会(総務部) ・ 成人式(参加協力)(青少年育成部) ・ 連合会だより62号発行(広報部)
随 時	・ 子どもの見守り活動(防災・防犯部) ・ 防犯夜間パトロール(防災・防犯部)

清田地区社会福祉協議会(福祉のまち推進センター)年間主要事業

年 月	事 業 名 ・ 内 容
平成28年5月	・ 『清田地区社会福祉協議会』 定期総会
7月	・ 「こがもちゃんバス遠足」 ・ 「ほほえみ行楽バス旅行」
9月	・ 第13回 こがもちゃんミニオリンピック大会 ・ 清田地区社協「ふれあいまつり」
11月	・ 『友愛訪問』
12月	・ 第14回 福まちお楽しみ会

清田地区住みよい安心安全なまちづくり協議会年間主要事業

年 月	事 業 名 ・ 内 容
平成28年6月	・ 街路樹花壇樹環境美化活動 ・ あしりべつ川自然環境事業
10月	・ 不法投棄合同巡回パトロール ・ 防犯ボランティア研修意見交換会
11月	・ 第2回 宿泊型避難所体験訓練
平成29年1月	・ 第8回 きよたまちの灯り in 真栄小・中学校
随 時	・ 防犯ボランティア活動

サッカーJ2

北海道コンサドーレ札幌

今季ホーム9戦無敗でJ2首位を独走

今年創立20周年を迎えたコンサドーレ札幌がJ2を制覇した平成19年以来の快進撃が続いています。

6月26日現在試合数も熊本地震の影響を受け上位5チーム中では最も少なく、余力を残して第20節終了までの暫定ながら首位の座を守っています。

勝ち続けることがチームの自信になり、好循環が生まれているようです。

特にホーム試合は今季7勝2分0敗で、札幌ドームでは昨シーズンからの連続不敗記録を15戦に延ばしました。

過去に昇格を果たした年は、いずれ

も本拠地

での安定

した戦い

が原動力

になって

います。

ところ

で清田区

ふるさと

遺産に選

定されて

いる厚別

(あしり



べつ) 神社。このお守りは赤と黒のコンサドーレカラーと同じ配色(写真上)で、数年前からインターネット上で「勝利に向う縁起の良いお守り」とサポーターの間で評判になり、女性に限り、数種類の数種類のお守りの中でも一番人気とのこと。



5年前最終戦でJ1昇格を決めた

サッカーのJ2も、まだ20節が終わったばかりで、今季の半分も経過していませんが、主力選手の怪我による相次ぐ離脱などで不安要素があるものの、夏場で失速しないよう選手もファンも一体となって更に快進撃を続け、是非ともお守りご利益の夢を叶えてほしいものです。

(清水 延明)

お待ちして
おります

清田まちづくりセンター

皆さんこんにちは。いつもお世話になっている清田まちづくりセンターで

す。センターには3人の職員がおります。所長の私、杉本と支援員の斎藤さん(左側)は今年で3年目となります。

もう一人の支援員、金沢さん(右側)はこの4月に着任いたしました。どう

ぞよろしくお願いいたします。昨年末でたく創立50周年を迎えられ、11月には記念式典・祝賀会が盛大に開催されました。また、これを記念して町連・

まちづくりセンター共催で実施いたしました「旧道をゆくバスツアー(室蘭

街道の旅)」事業では、多数の皆様のご参加をいただき、ありがとうございました。50周年の記念すべき年に在任

し、事業のお手伝いができたことを大変嬉しく思っております。

さて、清田地区町連では、福祉のまち推進センターとともに、ここ数年、

一人暮らし高齢者の見守り活動に大変

熱心に取り組んでおられます。併せて今年度は更に、地震などの大規模災害

が発生した際、安全な場所に避難する

ため、まわりの人の手助けが必要な方々に対し、避難を支援する取り組み

についても積極的に推進されようとして

おります。

まちづくり

センターでは

この様な町連

の取り組みを

進めていくお

手伝いをさせ

ていただきました

と考えてお

ります。

地域に愛され

る。まちセン

目指して、今日も笑顔

の3人がいる清田まちセン。どうぞお

気軽に立ち寄り下さい。

清田まちセンは清田区民センター

(清田1条2丁目)同じ建物にあります。

所長 杉本 雅章



編集後記

28年度の広報部員です(五十音順)

小山田義信(真栄団地)

小山 眞(東 真栄)

佐々木康子(真栄第四)

佐藤 静也(清田有楽)

清水 芳洞(真栄第三)

長屋 俊一(真栄第二)

三原 武晴(清 田)

山田 昌幸(美しが丘)

アドバイザー

清水 延明(エンブレム)

杉本 雅章(町づくりセンター)